
私（オレ）と本性と裏表

碌手拿志

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私^{オレ}と本性と裏表

【Nコード】

N0867Z

【作者名】

碌手拿志

【あらすじ】

文月学園一のバカ・・・吉井明久。この小説は彼に本性がばれないように日々奮闘する少女の物語である。

主人公設定（前書き）

初投稿です。 よろしくお願ひします。

主人公設定

名前：久美沢美紅 くみさわ みく

性別：女

性格：明久以外にはかなり酷い

身長：172cm

体重：殺されたいのか・・・？

好きなもの：明久 猫 料理をすること

嫌いなもの：明久を馬鹿にしたり暴力をふるったりする人

容姿：胸はEで背も高いのでスタイルがかなりいい

艶のある黒髪を腰あたりまでのばしている

目付きはかなり悪い（明久の前ではのほほんとした目をしている）

備考：最初はAクラスを目指していたが明久の行動をみてFクラスになれるよう点数を調整した。

召喚獣設定

明久と同じく黒い学ランを羽織っており胸にサラシをまいている。
武器は点数に応じて変わることもあるが基本素手で戦う。

腕輪

衝撃波

召喚獣の拳から衝撃波を発生させる。点数は1点だけ消費しても使えるが消費する点数は多ければ多いほど威力はあがる。

変更点：明久はFFF団には入らない

原作より若干天然

主人公設定（後書き）

こんな感じで書いていきたいと思います。

プロローグ（前書き）

なんとか投稿できました。

ブローグ

「あゝ〜かったりい・・・」

まったく、何だよこの問題？これが振り分け試験か？簡単すぎんだろ。ナメてんのか？こんなもん、ひまつぶしにもなりやしねえ。あーあ。期待はずれもいいとこだ。いつそのこと潰れてしまえば・・・って、いかんいかん。こんなガサツの態度だから駄目なんだ。中学の時決めただろう、オレ！オレはこの学校で・・・

彼氏をつくる！

そのためにも何が何でも好みの男を見つけて、女らしくなるんだ！中学時代は喧嘩に明け暮れてたらいつのまにかまわりの奴等がイチヤイチヤしてて、オレが近ずいただけで悲鳴をあげて逃げやがる。こんなふうに・・・

「・・・つてことがあつてさー」

「それ本当〜なんかウソっぽ〜い」

「いや本当だつて！」

「うそだ〜」

「だから本「嘘つけこの野郎！」えー？」

「なあ、ちよつと聞「ねえ！何で頑なにオレの言ってること否定するの！？」たいことが・・・」

「信じられるわけないでしょ！なに！？『人が空からパンツかぶつて落ちてきたと思ったら俺にンツ渡して飛び去っていった』なんていわれて信じられる分けないでしょう！？」

「いや、だから聞「浮気したならしたつて言いなさいよ！！」・・・」

「う、浮気なんかしてないよ！」

「だったらなんであんたが女物のパンツ持ってるのよ!!」

「いや、だからこれはその人が・・・」

「信じられるかー!!」

「いや、だから本当に「・・・おい」・・・へ?」

「さっきかりシカトしやがって・・・」

「く、久美沢美紅^{くみさわ みく}!!」

「お前ら・・・覚悟はでき『い、いやー!!!!?』って、おい
!逃げるなー!!」

こんな風に。ただ、ちょっと聞きたいことがあっただけなのに・・・
つか、隣のやつ大丈夫なのか?かなり具合悪そう何だが・・・。

ドサツ!!

て、言ってるそばから倒れやがった。たしか途中退席は無得点扱い
じゃなかったつけ?ま、他人のことを気にかける奴なんているわけ
・・・

「姫路さん!!」

・・・えっ?アイツなにしてんだ?下手したら自分が無得点扱いに
なるかもしれないのに・・・

ドクン!!

!!な、なんだこれ!?か、体が熱い!?まさか、これが恋・・・
?い、いやたっただけだけのことで惚れるわけ・・・

「具合が悪くなつて退席するだけでそれはひどいじゃないですか!」

ドクン！！

ち、違う！！そんなことあるわけない！！

「僕は彼女を保健室に連れていってきます！無得点扱いするならご自由にどうぞ！」

ドクン！！

だから！！これは違う！！

「姫路さん！！頑張つて！！すぐに連れていくから！！」

ざわざわ

ざわざわ

教室が騒がしくなったきがするがなにも聞こえない。先生がなにかいつているがなにも聞こえない。この時点でオレに・・・いや、私に出来ることはただひとつ。

名前も知らない愛しのあの人と同じクラスになるために、名前を全部消すことだけだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0867z/>

私（オレ）と本性と裏表

2011年12月5日18時53分発行